

- 1.日時：2009/7/17(金) 15:00-17:15
- 2.場所：(株)大林組 本社会議室（品川）
- 3.進行：市川座長(レスキューナウ)
- 4.記録：議事録＞若林(ERS)  
災害情報項目一覧表（From・How の編集）＞野田（アジア航測）
- 5.出席者（13名：敬称略・順不同）  
市川(レスキューナウ)、高橋(インフォコム)、副島（大林組）野田（アジア航測）森本（建設技術研究所）黒木（ユニアデックス）杉山・森本(富士通 FIP)、古藤（パスコ）橋元（清水建設）小原（NEC フィールドディング）東根（建設環境研究所）若林（ERS）

## 6.討議内容

### (1)情報項目一覧表の From・How の整理

- ・ 前回研究会に引き続き、情報項目一覧表の From・How について、研究会出席者の担当分についてそれぞれ討議した。なお、前回同様、討議により決定した情報項目一覧表（案）は野田（アジア航測）が記録し、次回研究会までにメンバーに送付していただくこととした。
  - 今回決定した箇所：A 案＞No.4,37,40-41,53-55,59-61,73-74  
B 案＞No.38
  - まだ決定していない箇所：A 案＞No.1,7-13,20-21,23,32,42-45,47,49-52,62-67,69-70,75  
B 案＞No.6,22,28,39,46,48,68,71-72,76
- ・ B 案の No.38（自社被害状況）については表中の「出火・転倒・倒壊・負傷者など」、「職員・施設・設備・商品など」、「危険物など、周辺への影響」の3つの中分類毎にそれぞれ From と How を整理した。
- ・ 情報項目表内の用語について、BCAO 事務局に確認し、今後は以下に統一することとした。
  - 社員・従業員・職員・要員など      社員
  - 取引先・仕入先・供給元など      取引先

### (2) 災害情報学会への投稿論文について

- ・ 森本（建設技術研究所）より、災害情報学会に投稿予定の論文案「BCP（事業継続計画）と情報」を説明。
  - 論文の骨格は、ほぼまとまった。
  - 論文中の図2に関しては、本日の研究会での討議結果を踏まえて更新したい（情報項目 B 案の No.38 に相当）。
  - 原稿提出期限は 9/11 であり、執筆者グループで継続して作業を続けていただく。

### (3)次回について

- ・ 情報項目の From・How の整理

## 7.次回会合：日時&場所

- ・ 日時：2009/9/18(金) 15:00～17:00（予定）
- ・ 場所：インフォコム 会議室（原宿）
  - 8月は研究会を実施しない。
  - 9月の研究会では、招聘者による講演・勉強会を行う案もあったが、見送ることとする。

以上